

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【公表番号】特表2010-510315(P2010-510315A)

【公表日】平成22年4月2日(2010.4.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-013

【出願番号】特願2009-538410(P2009-538410)

【国際特許分類】

C 0 7 K 14/78 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/48 (2006.01)

A 6 1 K 47/42 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 14/78 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 47/48

A 6 1 K 47/42

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/34

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月9日(2010.7.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0074

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0074】

フィブロネクチンベースのスキヤフォールドタンパク質は、好ましくは「10Fn3」スキヤフォールドであり、これは、溶媒露出ループの1つ以上、特にBCループ（アミノ酸23-30）、DEループ（アミノ酸52-56）およびFGループ（アミノ酸77-87）と同定される3つのループの1つ以上にランダム化または突然変異が施されている、ヒトフィブロネクチンタイプIIIタンパク質の第10モジュールに基づくポリペプチド変種を意味する（番号付けスキームはヒトフィブロネクチンタイプIIIドメインの野生型第10モジュールでの配列：VSDVP RDLEVVAATPTSLLISWDAPAVTVYYRITYGETGGNSPVQEFTVPGSKSTATISGLKPGVDYITVYAVTGRGDSPASS KPISINYRT（配列番号1）に基づく）。フィブロネクチンベースのスキヤフォールドタンパク質は、好ましくは、配列番号1に基づく。